

【平成30年度 宝塚市特別賞・市民文化賞・市民スポーツ賞・すみれ賞受賞者一覧】

各賞50音順、敬称略

〔特別賞〕

氏名	功績
きよしこうじんせいちやうじ 清荒神清澄寺	48年の長きにわたり、特別な支援を必要とする児童生徒の学級備品購入及びアメリカコロラド州や北海道などへの派遣ホースセラピー体験のための寄附をいただくとともに、障がいのある方が地域で暮らすための施設の整備及び知的障がい者の社会参加促進のための寄附をいただき、宝塚市の教育向上並びに障害福祉向上に大きく貢献されました。

〔市民文化賞〕

氏名	功績
こきもと はるこ 故 坂本 治子	宝塚茶道協会会長を長年務めるとともに、昭和60年から開催している「宝塚伝統芸能フェスティバル」の実行委員として伝統芸能の継承発展に尽力するなど、茶道を通じて本市の文化の向上に貢献されました。
わかばやし しげゆき 若林 成幸	宝塚合唱連盟の理事長を務め、市民の音楽活動の推進に尽力するとともに、市内の文化団体12団体が加盟する宝塚文化団体連絡会の会長を務めるなど、合唱を通じて本市の文化の向上に貢献されました。
たからづかえんそうかうれんめい 宝塚演奏家連盟	昭和56年、宝塚市在住のクラシック演奏家によって、演奏家相互の親睦と市民の音楽文化向上に寄与することを目的として発足。演奏会や学生向けのコンクールを実施するとともに、老人介護施設、身体障がい者施設などに出向いてのコンサート開催や被災地復興支援チャリティコンサートを開催するなど、演奏活動を通じて本市の文化の向上に貢献されました。

〔市民スポーツ賞〕

氏名	功績
あらい まつり 荒井 祭里	水泳競技において、日本選手権及びインターハイの飛込競技女子高飛込で優勝。また、ジャカルタ・アジア大会に日本代表として出場し5位入賞を果たすなど素晴らしい成績を収められ、本市のスポーツの振興に貢献されました。
こぞの かいと 小園 海斗	野球競技において、侍ジャパンU-18代表として、第28回WBSC U-18ベースボールワールドカップ並びに第12回BFA U-18アジア選手権に出場し、いずれも銅メダルを獲得されるなど、素晴らしい成績を収められ、本市のスポーツの振興に貢献されました。
たなあみ ようこ 田名網 陽子	サニー新体操クラブの発足時から代表を務め、数々の優秀な選手を育てるとともに、子どもたちの指導育成を通じて、新体操競技の普及振興および青少年の育成に尽力され、本市のスポーツの振興に貢献されました。
バドミントンクラブ 宝塚 たからづか	バドミントン競技において、全日本レディースバドミントン選手権大会（クラブ対抗）で優勝するなど素晴らしい成績を収められ、本市のスポーツの振興に貢献されました。

〔すみれ賞〕

氏名	功績
うえはら のぼる 上原 昇	【環境美化功労】 長年にわたり、地域内の公園の清掃活動等の維持管理作業を続けられ、本市の地域環境美化の向上に貢献されました。
ひきかわ みつこ 久川 光子	【環境美化功労】 長年にわたり、地域内の公園の清掃活動等の維持管理作業を続けられ、本市の地域環境美化の向上に貢献されました。
ふじさき ようこ 藤崎 洋子	【環境美化功労】 長年にわたり、地域内の公園の清掃活動等の維持管理作業を続けられ、本市の地域環境美化の向上に貢献されました。